家庭でできる、実験レシピ!

【実験23:勝手に動く水?】

― 推奨クラス:プライマリークラス・ミドルクラス ―

■実験の流れ

色のついた水の入(はい)った2つのコップの間(あいだ)に空のコップを置(お)いて、それぞれのコップを細長(ほそなが)くおったペーパータオルでつないでおくと、色のついた水が勝手に…。

■用意するもの

とう明なコップ…3個(こ)

絵(え)の具(ぐ)…2色(しょく)

ペーパータオル

■実験の手順

①2つのコップに水を入れて、それぞれにちがう色(いろ)の絵の具をとかして、色水をつくります。

②色水の入ったコップの間に、空のコップを置きます。

③ペーパータオルを細長くおったものを、2つ用意(ようい)します。

④色水の入ったそれぞれのコップにペーパータオルの「はし」を入れ、もう片方(かたほう)のはしを空のコップに入れます。

⑤そのまま、しばらく観察(かんさつ)します。30分たったら、まん中のコップはどうなっているでしょう?

【実験を始める前に】

■実験を始める前に実験のやりかたをよく読(よ)んで、さいごにどうなるか、考えて(予想:よそうして)みましょう!

[　　]

【実験が終わったら】

■予想したことと、実験の結果(けっか)は同(おな)じでしたか? もしちがっていたら、その理由(りゆう)を考えましょう。

[　　]

【考えるヒント】

①ペーパータオルに、色水がしみこんでいきます。色水は、どのようにしみこんでいきましたか?

②ペーパータオルをもっと細(ほそ)くしたり、大きさを変(かえ)えたりしてみましょう。そのとき、色水の動きがどうなるかを観察しましょう。